

花火大会観覧時と 観覧後の事故に注意！



例年、観覧船の事故が発生しています！！
特に「**見張り不十分**」による「**衝突・乗揚げ**」が
観覧終了後の「**帰港中**」に多く発生しています。

花火大会時の事故事例（29年7月発生）

花火大会観覧後の帰港中に、夜間航行の経験が浅い小型船舶船長がブイを誤認して防波堤に衝突し、乗船していた10名全員が負傷しました。



(※この写真は左記事例とは直接関係ありません)

- ・顔面切創・口唇挫創・歯牙破損で全治3ヶ月
- ・両肩打撲・上唇切創・歯牙破損で全治4ヶ月
- ・右頭部切創（6針）で全治1ヶ月 など

花火大会観覧時の「重点注意事項」

- 出港前に・・・
気象・海象情報、旅客船の航路、航泊禁止区域、浅瀬、漁具防波堤、航路標識の場所などを**事前に確認**しておきましょう。
- 観覧時は・・・
周囲の船舶の動静注意し**自船の位置**を確認しましょう。
操船者の飲酒は厳禁です。
- 終了後は・・・
観覧していた多くの船が**一斉に帰り始めるので大変危険**です。
まずは、**周囲の安全を十分に確認**のうえ、**安全な速力と厳重な見張り**を行い事故防止に心がけましょう。



事故防止キャラクター
カエロウ

夜間航行は、昼間と比べて危険度が増すよ！
いつも以上に気を付けて、無事故で家にカエロウ！！